



ともに生きる人間のまち…みほ

第 3 号

平成元年 3 月 1 日

編集 発行

社会福祉法人

美浦村社会福祉協議会

老人福祉センター内

☎ 8 5 - 0 0 3 8

社協だより



美駒太鼓

ひとりのちいさな手
なにもできないけど

それでもみんなと手と手を

あわせれば

なにかできる なにかできる

ひとりの人間は

とても弱いけど

それでもみんなが

みんなが

あつまればつよくなる

つよくなる

昭和63年度愛の募金内訳

行政区	赤い羽根募金	歳末募金	行政区	赤い羽根募金	歳末募金
浜	31,000	31,500	上 舟 子	81,000	80,500
登 宿	29,500	29,500	下 舟	100,500	94,800
山 戸	16,000	16,000	山 王	8,000	7,500
田 中	19,000	19,000	大 塚	13,500	13,500
上 宿	17,500	17,000	大 中	7,000	7,000
後 宿	16,500	16,500	山 内	11,000	10,500
郷 中	44,500	46,000	八 井	19,500	18,000
須 領	43,500	42,600	根 田	18,500	18,000
大 賀	46,000	45,500	牛 込	14,000	14,500
茂 呂	10,500	10,000	木	8,500	8,000
宮 地	15,000	14,500	定 光	8,000	8,000
余 郷	18,500	19,500	本 橋	17,500	17,500
石 灘	38,500	37,500	間 野	7,500	7,500
谷津、根古屋	41,000	40,500	土 浦	38,500	40,000
須 賀	25,000	25,000	端 山	9,500	9,000
仲 妻	9,000	9,000	馬 見 山	9,000	9,000
給 分	20,500	20,500	大 山	50,000	48,500
南 原	18,500	19,000	大 山 東 部	34,000	33,500
興 津	41,000	40,500	美駒 A1~9	421,195	84,244
布 佐	33,500	34,000	美駒 B	30,000	31,000
台	14,500	14,500	〃 C	26,000	28,000
土 屋	53,000	95,300	〃 D	10,000	-
馬 掛	20,500	20,500	E 1.2	57,000	56,000
小 計	622,500	663,900	小 計	999,695	644,544
			合 計	1,622,195	1,308,444

最近の増大する福祉ニーズに
 ズに
 一層の充実を求められて
 います。これをすべて公的
 福祉サービス（行政のすす
 めるサービス）で対処する
 ことが困難であり、地域に
 根ざした民間社会福祉事業
 の活発な活動が期待されて
 います。

このため、民間社会福祉
 に必要な財源供給の役割を
 担う共同募金に対する要望
 が高まっております。お蔭
 様で別表のとおりいただき
 ました。皆様方の善意が平成
 元年の事業費として160万
 円を県共同募金から還元さ
 れて参ります。

御協力ありがとうございます
 ました。

特別協力団体等関係の分

赤い羽根募金		歳末たすけあい募金	
団体等名称	金額	団体等名称	金額
視聴覚振興会	20,000	美駒ボランティア街頭募金	22,284
役場バッチ募金	21,000	美駒区長 11名	11,000
トータルサービス	10,000	美浦幼稚園	15,277
社協理事	4,000	信太大師講	20,000
村民ゴルフ大会チャリティ募金	86,729	中泉 準之助	9,130
村会議員（バッチ）	20,000	株式会社美浦丸善	50,000
木原保育所	700	美浦村婦人会（美浦、美駒）	67,876
美浦村文化祭実行委員会	63,500	民生委員	27,000
美浦村ダンス愛好会	5,000	大谷小学校	20,000
村 長	5,000	美浦華の会（大正琴）	12,150
美浦婦人会	4,000	合計	254,717
婦人会（美浦、美駒）	50,000		
軍恩連盟	25,000		
安中農協窓口	2,563		
文化祭パンフレター（代）高橋美代子	3,000	●共同募金（地域）	1,622,195円
公民館・社協窓口	6,202	（団体）	495,701円
美浦中祭バザー収益金	53,903	合 計	2,117,896円
美浦中央病院窓口	3,929		
都市開発KK（代）古賀晴夫	10,000	●歳末募金（地域）	1,308,444円
美浦都市開発KK（代）岡田好一	10,000	（団体）	254,717円
KK山水園（代）横山進	10,000	合 計	1,563,161円
社協役員バッチ	17,000		
役場職域募金	14,175		
社団法人竜ヶ崎法人会美浦地区会	50,000		
合計	495,701		

共同募金活動目標突破
 211万を超える!!

愛の募金が広がった

社会的に弱い立場で生活する人達になにかしてあげて欲しいと、村人の善意がたくさん集りました。

特に歳末には、募金活動や善意銀行への寄金など、暖かい思いやりの心が多く寄せられ誠にありがとうございました。

その1

美浦中学校では校内生徒会主催による文化祭(11月29日実施)を催し、益金全額を村の福祉に使うて欲しいと寄贈されました。

- 厚生、図書委員会バザー 33,560円
- チャリティコンサート 17,003円
- 工作クラブバザー 3,340円

その2

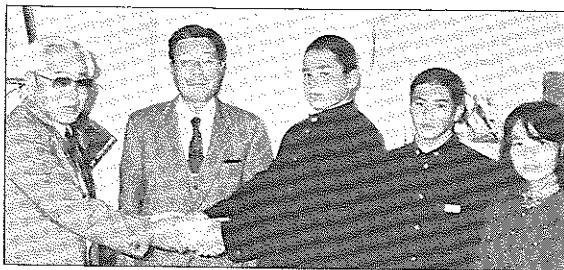
大谷小学校児童会一同で恵まれな人にと集めたお金が 20,000円寄贈

その3

中央競馬会美浦トレーニングセンター内奥平厩舎従業員一同として、競馬会優良厩舎として表彰された賞金の一部

500,000円寄贈

される外、別表のように多くの方々かの温い愛の寄金をいただいております。



やまゆり基金

第5回チャリティカラオケ大会美浦歌謡連盟	100,000	円
美浦村チャリティゴルフ実行委員会	281,000	
中村 格江(美駒南A-2)	100,000	
奥平厩舎一同	400,000	
計	881,000	

善意銀行

美浦村区長会	64,000	円
北部ヤクルト	3,000	
飯島 きよ	2,000	
株式会社ミホコー	11,059	
田谷 宣子	10,000	
美浦村商工会(青年婦人部)	43,110	
役場環境課	12,316	
美浦村ボランティア	14,960	
常陽銀行美浦支店一同	50,000	
美浦中学校	10,658	
奥平厩舎一同	100,000	
常陽美浦会(ゴルフコンペ)	7,600	
計	328,703	

④ 11,202

配分対象者	世帯、人員	金額	備考
生活保護世帯	14世帯	200,000円	1世帯 12,000円 1人増 2,000円
要援護世帯	21	314,000	同上
ねたきり人	見舞金	27人 135,000	1人×5,000円
	寝巻	27 81,000	1人×3,000円(現物)
	おむつ代	27 135,000	1人×5,000円(現金)
ひとり暮らし老人	見舞金	33人 99,000	1人3,000円
	おせち料理	37 126,200	おせち材料 107,800円 重箱 18,400円
身体障害者(重度一級)	視覚障害者	7 35,000	1人5,000円
	肢体	12 60,000	同上
	内部	17 85,000	同上
施設入者	特養老人ホーム	8人 24,000	1人3,000円
	心身障害収容施設	11 33,000	同上
	児童収容施設	1 3,000	同上
社会適応訓練施設通所者	12人	60,000	1人5,000円 ポーブ8人まごころ荘4人
関係施設	ホープ農場まごころ荘 養護学校	3施設 30,000	1施設 10,000円
その他		142,961	事務費、その他
計		1,563,161	

歳末たすけあい募金 配分報告

昨年の暮にみなさんから寄せられた募金額 1,563,161円(別表の内訳)を次のように、民生委員の手によってお届けをいたしました。配分のご報告と対象者の感謝の意をお伝えいたします。ありがとうございました。

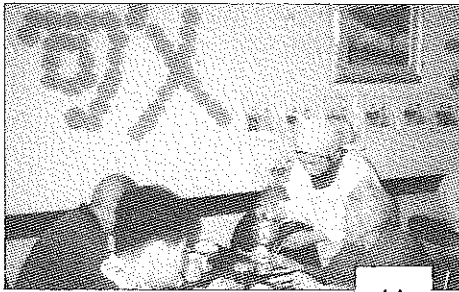


ニュース

長寿社会における「しあわせ」は、お年寄りとなって、ひとりぐらしでも、あるいは寝たきりとなっても、その地域で、在宅のまま生活できることでもあります。このためには、地域に住む人達のふれあいや、たすけあいが必要であります。

村の社会福祉協議会は、地域に住む人々を対象として、たすけあい活動に参加できる人達（ボランティア）を多く育成し、また、その活動のお手伝いをするためにいろいろと取り組んでおります。

ボランティア活動を各号でお知らせをいたします。



特別養護老人ホームでの研修と奉仕を

東村の水郷荘では週二回寝たきり老人の入浴をいたします。施設の人達の大変な仕事の一つです。

わが村ボランティアグループが交代で研修を兼ねて一同奉仕しております。

入浴がお年寄りにとって一番楽しいときでもあると寮母さんのお話のとおり、顔のしわも伸びきってしまうよう

な表情に、私達も良いことをしているんだという実感と、いつかは我が身に不安の思いがよぎります。

しかし、この奉仕経験をもっと積んで、やがては村内の寝たきり老人を対象とした村独自の入浴サービスに展開できるよう今後も奉仕活動を続けて参ります。

第2回福祉講座開講



村内に居住される多くの人々に福祉を理解していただくことと、ひいては、将来に向けての村の福祉を高めるため

昨年に引き続き講座を開きました。

十五名の応募があり、県ボランティア活動振興センター平松推進員の福祉の状況、あるいは地域社会において、思いやりや、たすけあいのお話の展開の事例を交えてのお話に熱心に勉強をいたしました。

この講座は四回に分けて開催され、ときには施設の現状を直接に触れ、福祉の問題と自分達のかかわりをとらえて行こうとするものです。次年度も講座を続ける予定です。随時社協まで申込み下さい。

ボランティア活動を

みんなで進めよう!!

ボランティア

配食サービスが



待ち遠しい!!

ひとりぐらし老人の配食サービスもボランティア各グループの協力により六回の実施となりました。
食事サービスの目指すところは最終的には完全配食が目標と云われておりますが、わが村では来年度は月一回実施しようとボランティアの人達が張り切っております。
お年寄りの人達も、心なし



か待っていてくれるようになります。各家庭へは民生委員さんが配ってくれますが、少しづつみんなで分担しあって地域の人達のあたたかい心を広げてまいりたいと思います。
いまからの高齢化社会での在宅福祉の重要な事業と云われております。



おせち料理を

ひとりぐらし老人に

昨年十二月二十九日にボランティアの人達の手づくりおせち料理を食べていただくとうと歳末の忙しい中をありがとうございました。
材料は既製のものが多いが

りましたが、みんなの心のもったもので、喜んでいただけましたと思います。
各人への配布は地区民生委員に担当していただきました。ありがとうございました。

老人クラブも

ボランティア活動を

わたくしたちの村に、寝たきり状態となった六十五歳以上のお年寄りの方が二十六名生活されております。
本人は勿論のこと、介護される家族の方もたいへん苦労されております。
社協から依頼した茶菓子を持って地区内の介護をうけている老人をクラブ会員が家庭訪問し、お見舞慰問をいたしました。日頃訪れる人も少いのでたいへん喜んでくれました。いつ寝たきりになるのか分らない我が身を思い、不自由な生活をしている仲間達を慰め、いたわりの心をよせるべく今後も続けてまいりたいものです。

みんなで進めよう!!

ボランティア ニュース

ボランティア活動を

わがまちボランティア活動は障害者の必要とする手話を理解しようと開講、十五名の講座生が月二回、石引手話奉仕員の指導をうけ勉強している。

この三月には、公民館文化講習の一角でみんなの成果を発表しようと張り切っています。

福祉は手話講座から



特別養護老人ホームで奉仕と研修風景

美駒太鼓で

ボランティア参加

さる十一月五日、六日にかけて県ボランティア振興地方大会が土浦市民会館にて盛大に開催されました。本村ボランティアグループ約三十名参加と共に、美浦村のアピールとして、美駒地区から女の子の美駒太鼓(表紙写真)を披露し大変好評を得ました。他に、ホープ農場の農業者

産物、わが村特産のマッシュルームの直販もまたたく間に売り切れると同時に、会場には中央競馬会の優勝馬のパネルを展示、トレセン美浦村も宣伝して参りました。

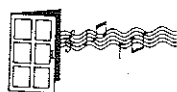
日頃のボランティア活動の交換の場として、多くの人とふれあい参考となりました。

老人クラブだより



県では、高齢者の生きがいを高めるために県内に居住する老人の芸術祭というべき、絵画、工芸、写真、書道の作品が県文化センターで三月七日から一週間展示されました。本村からは各クラブ会員の力作として書道九点、写真十二点、工芸一点の多くの出品をいたしました。

シルバードダンス ホテルで パーティー



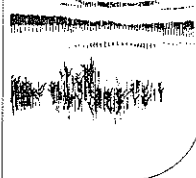
老人の健康と生きがいを高めようとシルバードダンスクラブ（部長、細谷寛）が発足してから一年になるうとしてい

内のホテルで催されたダンスパーティーに参加できるようになった。

足が動かない、手が動かないと脱落した人もいるが、ユニークな教え方と、人の心をひきつける増田先生の熱心な指導により、二月八日土浦市

勿論、まだ上手には踊れないが心だけは一流のダンサーになったつもりで、高齢化社会における健全な生き方の手本を創っている意気どみの会員に拍手をしたい。（林記）

俳句会に 参加しよう



月一回の定例会、参加する十九人のクラブ会員（部長、増生源二）はときに四季の題材を、また即席の読みあげなど和やかなうちにも充実した思考と、洗練された心に喜びと安らぎを感じるひとときです。初心者の方も先輩たちが指導いたします。御参加下さい。

俳句

杜の日暮れに風を殖して寒鴉
翔つ構い見せて翔たぎる寒鴉
布佐 宇津木 安雄
（八十男）

風花やいつかくづれし遊びの輪
布佐 増生 源二
（幻樹）

受領 沼崎 よう

写真クラブ現地撮影会



仲間たちの生きがいを高める活動として、厳寒の袋田、四度の滝と、古徳沼の美しい白鳥を撮影するために、クラブ会員（部長、橋本 一夫）二十八名参加による一月三十一日、現地撮影会を実施しました。暖冬の影響か、期待し

た滝は結氷せず、また白鳥も七十一八十羽位と少く、加えて動きがないため腕を鼓舞した会員の氣勢をそいだ結果となったようです。作品は老人福祉センターに展示しておりますので御覧下さい。



古切手を集めよう

使用済みの古切手約二〇〇枚でペニシリン一本を購入することができ、東南アジアの恵まれない人達への援助となります。

老人クラブ連合会事業として古切手集めの成績は次のようになりました。今後も運動として続けて参りますので、一般の方々も協力願います。

老人クラブ			一般	
支部	支部長	枚数	美駒婦人会 (柿本シズ子)	枚
郷	中野	212	稲敷農協 (美浦)	3055
大須賀	石井	11	宇津木梅子 (山内)	1640
大谷	大竹	37		290
後登	小宮山	28		
	小宮本	20		
濱	葉梨	407		
下八田	子田	183		
山土	中王	2218		
山興	屋内	76		
	津島	106		
	相川	270		
	本島	213		
	美崎	114		
		236	小計	4985
小計		4131	合計	9116

ホープ農場に テレビが贈られる

心身障害者の働く場として村から委託をうけ本会の運営するホープ農場に、二九型の大型テレビが平成元年一月に寄贈されました。

これは、いばらき新聞文化福祉事業団の「愛の募金」か

ら社会的弱者といわれる人たちの生活の向上を願うために配分されたものです。

おひるの食事のあとに、あるいは三時の休み時間に大きな画面に写し出される映像に全員で楽しさを満喫しております。人の心のおたかさを感ずるひとときです。

ありがとうございます。



お知らせ

世帯更生資金を 活用しよう

低所得者（所得税非課税世帯）に対し、県では生活の自立助長するための援助として低利率で資金を貸付しております。

資金は、事業開始、継続、住宅、就労支度、技能取得、修学、修業資金など多くの種類の貸付をいたしますので、希望の方は、地区担当民生委員にご相談下さるようお願いいたします。

詳細は、民生委員または、社協事務局にお尋ね下さい。

心配ごと相談所を 御利用下さい

村民の中には、家族で、あるいは近所づきあいのなかでいろいろと心配することや、悩むことがあるかと存じます。この諸問題を共に話し合っただけでもその状態を良くするために、心配ごと相談所

が開設されております。

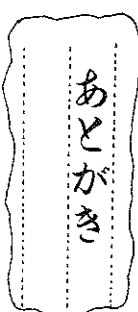
相談所は、四人の相談員が月二回（一日と十五日。祝祭日を除く。）交互に相談に応じ、相談内容によっては、専門の機関や法律問題は弁護士先生（月一回開設）にあっせん又はお願いをしております。昨年度の相談件数は五十件でしたが、今年は上廻る件数になりそうです。

どうぞ遠慮なく御利用下さい。

場所 老人福祉センター
一般相談 午前十時から
午後二時まで

法律相談 午後一時三十分
～ 三時三十分

※相談日は村広報でお知らせをしております。



あとがき

月日の経つのも早いもの、社協だよりも三号となった。年二回の発行は少いとは承知しながら編集に苦勞がある。どうぞ皆様方に福祉を理解していただけるかなど。積極的な御意見をいただきながら皆様方の社協活動にしたいものと念じております。